

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

# 2025年度ピアノ寄贈事業 申請の手引き

- |             |     |
|-------------|-----|
| 1. 募集概要     | P.1 |
| 2. 留意事項     | P.3 |
| 3. 寄贈までの流れ  | P.4 |
| 4. 申請書 記入要領 | P.5 |

2025年2月20日

# 1. 募集概要

## (1) 事業の趣旨

本事業は、全国の教育機関において老朽化しているピアノを良質なものと入れ替えを行い、音楽を楽しむ、学ぶ環境を整えることにより音楽文化の普及と発展に貢献するものです。

## (2) 寄贈対象

音楽学部、またはそれに相当する演奏家養成の枠組みを有する※全ての大学※※

※専ら演奏家を養成するための専門的な知識・技術を学ぶ学部等であり、教育学部等における教員養成・教育者養成のための学部等は含まれません。

※※短期大学、大学院は対象外

## (3) 寄贈内容

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション(以下「当財団」という。)から寄贈するものは次の通りです。

### ① ピアノ本体

本体価格(定価・消費税等込)総額5,000万円を上限として審議のうえ決定

※真に必要とするピアノのみを記載してください。

(新品のピアノに限ります。中古品、廃番、ヴィンテージ品等は不可。)

(新品であっても受注生産品や限定販売品等、入手困難な場合寄贈できない場合があります。)

なお、本体価格は、2025年1月1日時点の価格とします。

### ② ピアノカバー

(①1台につき1つ。当財団指定のもの。)

### ③ インシュレーター

(①1台につき1組。当財団指定のもの。ただし、対応品がない場合は寄贈なし)

### ④ 椅子

(①1台につき1脚。当財団指定のもの。)

### ⑤ 鍵盤カバー

(①1台につき1つ。当財団指定のもの。)

## (4) 費用の負担

(3)のほか、当財団は次の費用を負担します。

### ① ピアノ選定料金

(費用が発生する場合、負担します。)

なお、選定者は大学にてご選出下さい。その際の選定者の旅費交通費は大学負担とし、メーカーへの請求はできません。)

### ② 運送設置費

(特殊作業含む。ただし、寄贈するピアノに係る部分のみとし、寄贈するピアノの納品に伴って玉突きで移動するピアノの移動費等は対象外です。)

### ③ 納品調律費用

(費用が発生する場合、負担します。)

### ④ 保守点検費用

(納品日から3年間に係る性能維持のための点検費用で、③以外の調律費は除きます。)

なお、メーカー保証がある場合はそれを優先します。また、保守点検の回数はメーカー及び当財団で協議のうえ決定し、保管や使用上の瑕疵による修理等は対象外となります。詳細は各大学との打ち合わせ時に説明します。)

## (5) すでに当事業において寄贈を受けている大学について

2024年度までに当事業による寄贈が決定した大学において、その寄贈額が5,000万円(申請時の定価・消費税等込。付属品は除く。)に満たない場合、その差額に対して申請することができます。

例) 2024年度に4,500万円相当の寄贈が決定した。→500万円分の申請が可

(6) 提出期間及び問い合わせ先

**提出期間: 2025年2月20日(木)～2025年4月21日(月)17:00まで**

当財団Webサイトから申請してください。

※ 提出後、申請完了となっていることを必ず確認して下さい。エラーが続くなど申請できない場合は、必ず期間内にその旨をお知らせ下さい。締切後の対応はいたしません。

※ 締切日時以降の提出や書類の差し替えは受付いたしません。

※ 問合せはE-mailのみとさせていただきます。

本事業問い合わせ専用アドレスにお送りください。アドレス: [piano\\_donation@piano.or.jp](mailto:piano_donation@piano.or.jp)

内容は事業または申請書等の作成に係る質問に限ります。審議に関する質問にはお答えできません。

(7) 視察について

申請後、寄贈先として対象となる大学に視察に伺います。日程はあらかじめ大学ご担当者と調整します。

視察時は、提出された申請書と照らし、主にピアノの状態、寄贈ピアノの納入場所を確認しますとともに納入に伴い移動するピアノがある場合、その設置場所を確認する場合があります。

また、ピアノの指導者及び管理のご担当者にご使用状況・メンテナンス方法等をお聞きしますので、説明ができる方のご同席をお願いいたします。

(8) 審議

申請書及び視察結果を踏まえ、外部の学識経験者で構成される協力者会議に諮って総合的に評価し、大学ごとに寄贈するピアノ・台数等を決定します。なお、審議内容については非公表です。

(9) 結果通知及び公表

申請があった全大学に2025年8月頃審議結果を通知し、原則として2025年度中に納品します。

また、2025年度に寄贈する大学をニュースリリース等で公表いたします。

(10) 報告、評価等

寄贈後、どのように使用されているか、また寄贈を受けたことで教育上どのような成果があったかなどをお聞きしています。

また、使用状況等についてヒアリング等に伺う場合がありますので、その際はご協力をお願いいたします。

## 2. 留意事項

- (1) 申請書は審議資料となります。提出後変更が生じることのないよう、充分検討・精査の上作成してください。
- (2) 申請単位は大学とし、学部ごと等の申請はできません。また、1大学につき1申請のみとします。
- (3) 申請に係る最終責任者は代表者とし、大学内で決裁を取るなど、大学の総意をもって申請して下さい。
- (4) 申請書類は返却いたしません。問い合わせがあった場合に対応できるようコピーを保存して下さい。
- (5) 審議の結果、必ずしも希望通りの内容になるとは限りません。なお、審議結果は全て非公表です。
- (6) 寄贈するピアノには、当財団からの寄贈を示す銘板を貼付します。(名刺大サイズ程度)  
貼付場所は決定通知後、ご連絡します。
- (7) 申請締切後の変更は認められませんが、寄贈辞退や台数を減少する場合に限り、結果通知到着1週間が経過するまでに当財団にご連絡下さい。  
それ以降は各メーカーに発注をかけるため、変更できません。
- (8) 納品場所や納期は結果通知後、各大学の担当者と調整のうえ、決定します。なお、メーカーの在庫状況によっては希望する時期に納品できない場合もあります。  
納品場所は大学内または付属施設とし、事業趣旨にそぐわない場所(教員の自宅など)への納品はできません。
- (9) 提出された申請書に記載された情報(個人情報を含む)は、当財団において、以下の目的の範囲で使用します。
  - ① 本事業の適正な執行のために必要な連絡(事務を委託する事務局を含みます。)
  - ② 事業状況等を把握するための調査(事業終了後も含みます。)
  - ③ その他本事業の遂行
- (10) 虚偽申告等により寄贈を受けるなどの不正行為を行った場合には、寄贈決定の取消し、すでに寄贈した場合には返還請求及びそれに伴う損害賠償請求、不正内容の公表等を行います。  
なお、申請等に不正の事実があり寄贈決定の取消しとなった場合は、今後当財団が実施する一切の事業等に関わることはできません。  
また、大学として重大な違法行為を行った場合や、教職員等が犯罪などの重大な違法行為を行った場合には、「公益性の観点」から寄贈決定の取消しを行うことがあります。

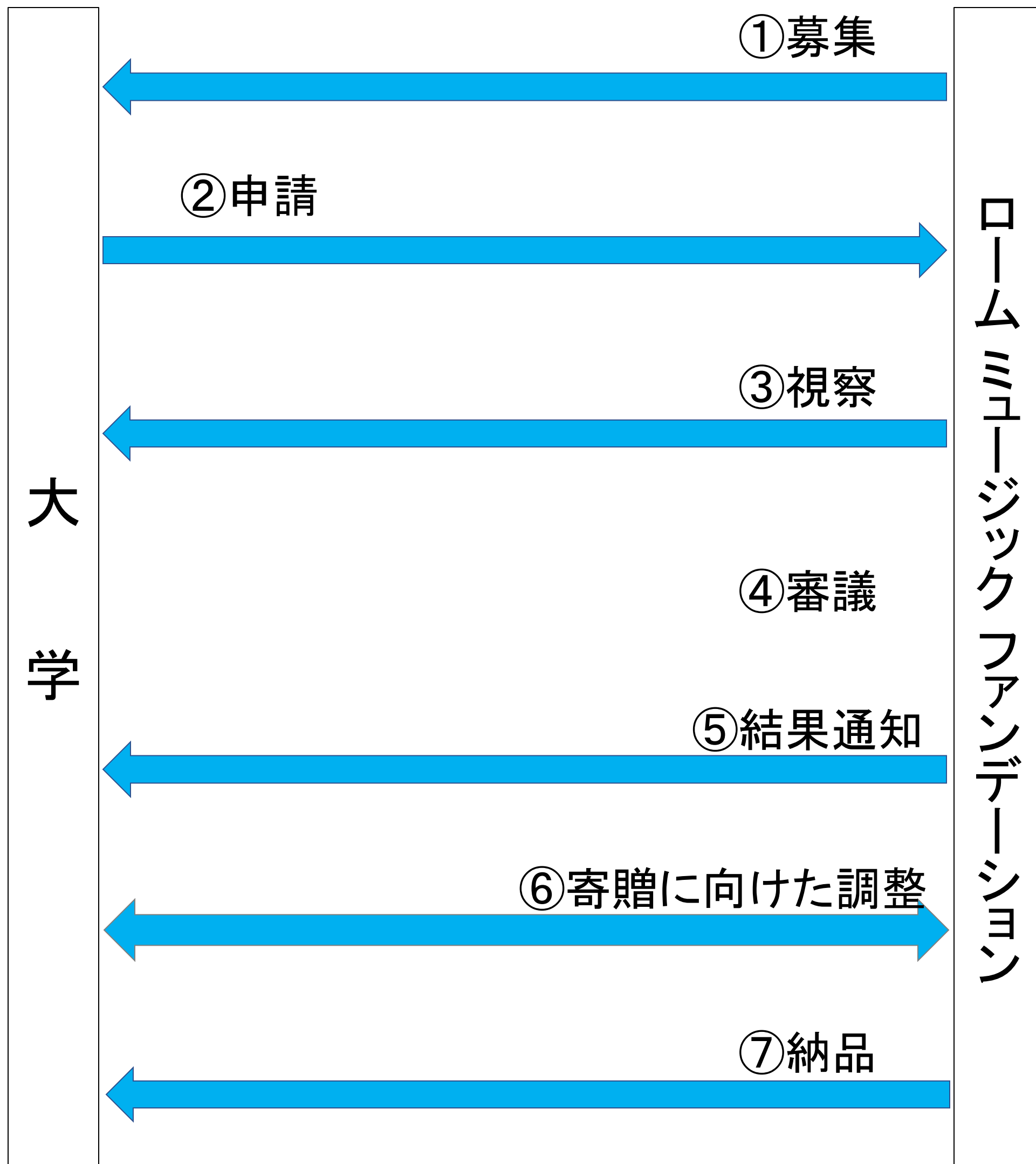
### 3. 寄贈までの流れ

寄贈までの流れは下図の通りです。

なお、事業の実施の流れは予定であり、変更する場合があります。

また、視察時以外でも必要に応じてヒアリングします。

事務的なやり取りについては、事務を委託する事務局と行っていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。



# 4. 申請書 記入要領

## 【基礎情報】

Royal Music Foundation ロームミュージックファンデーションは、音楽を通じて豊かな文化を作ることを目指しています。

お問い合わせ ログアウト

### ピアノ寄贈事業に関する募集

1991年の財団設立から現在まで、音楽文化の普及と発展ために数多くの音楽活動への助成や奨学援助、各種セミナーなどを実施しています。

#### 🎵 申請書入力 (基礎情報)

申請者基礎情報

大学名	<input type="text"/>
ふりがな	<input type="text"/>
対象となる学部名	<input type="text"/>
ふりがな	<input type="text"/>
代表者役職名	<input type="text"/> (例) 学部長
ふりがな	<input type="text"/> (例) がくふちよう
代表者名	<input type="text"/> (例) 山田 太郎 ※姓名の間は、必ず全角スペースを空けてください。
ふりがな	<input type="text"/> (例) やまだ たろう ※姓名の間は、必ず全角スペースを空けてください。
WebサイトURL	http:// <input type="text"/> <input type="checkbox"/> なし

今回の対象となる学部を記入してください。

所在地 (※複数ある場合は主たる所在地)

郵便番号	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>
住所	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> なし (例) 03-1234-5678
FAX番号	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> なし (例) 03-1234-5678

担当者連絡先

担当者名	<input type="text"/> (例) 山田 太郎 ※姓名の間は、必ず全角スペースを空けてください。
ふりがな	<input type="text"/> (例) やまだ たろう ※姓名の間は、必ず全角スペースを空けてください。
電話番号	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> なし (例) 03-1234-5678
FAX番号	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> なし (例) 03-1234-5678
e-mail	<input type="text"/> ※必ず半角英数字で入力してください。

入力いただいた電話番号に事務局より問い合わせさせていただく場合がございますので、所在地/担当者連絡先のどちらか片方は入力してください。

結果送付先 (※所在地と異なる場合のみ記載)

<input checked="" type="checkbox"/> 所在地と同じ	
郵便番号	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>
住所	都道府県 <input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/> (例) 03-1234-5678

視察場所 (※申請後、当財団から大学へ視察に伺い、申請内容と照らしピアノ保有の現状や状態などを確認します。)

<input checked="" type="checkbox"/> 所在地と同じ	
郵便番号	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>
住所	都道府県 <input type="text"/>

保有場所が複数ある場合、住所欄にその旨記入してください。

閉じる

保存して閉じる





# 【寄贈申請理由】

## ピアノ寄贈事業に関する募集

1991年の財団設立から現在まで、音楽文化の普及と発展のために数多くの音楽活動への助成や奨学援助、各種セミナーなどを実施しています。

### 🎵 申請書入力 (寄贈申請理由)

申請大学名

**【モデル名】**  
モデル名は英数字の場合、半角で記入してください。

### 寄贈希望内容

※新品ピアノに限ります。中古品、廃番、ヴィンテージ品等は不可。  
※2025年4月1日時点で総額5,000万円(本体のみ・定価・消費税等込)まで。

選択	メーカー名	モデル名	台数	金額
<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

**【金額】**  
「,」は入れずに入力してください。  
別途根拠資料をファイル登録してください。

### 寄贈希望内容

**【設置予定場所】**  
「講堂」「研究室」「練習室」など、具体的な場所を記入してください。  
階数や住所は不要です。

合計 台数  金額

台数・金額は自動計算されます。

### 寄贈希望の申請理由

申請理由

審議のうえで重要な資料となります。  
なぜ申請に至ったか、他に調達する手段がないか、現状はどうか、などを具体的に記入してください。

### 寄贈を受けることにより期待される効果

寄贈により期待される効果

### 学内のピアノの管理体制

学生・教員が演奏への支障、要望を学校へ伝える仕組みの有無。コミュニケーション等

情報の共有方法

学生・教員がレッスン・練習中にピアノの不備等に気が付いた時、事務局(管理部門)にどのように伝えるかを記入してください。(事務局への連絡専用アドレスがある、意見を聞く定期的な会議の場がある、その他具体的に記入してください。)

ピアノメンテナンスの時期・タイミング

「年に〇回コンサート・試験の前に調律、そのほかに1ヵ月〇回の調律・1年に1回の保守点検」など定期的な計画を具体的に記入してください。

閉じる

保存して閉じる



# 【大学概要】

## ピアノ寄贈事業に関する募集

1991年の財団設立から現在まで、音楽文化の普及と発展ために数多くの音楽活動への助成や奨学援助、各種セミナーなどを実施しています。

### 申請登録画面 (大学概要)

ふりがな	<input type="text"/>	ふりがな	<input type="text"/>
大学名	自動転記されます。		
設立年月	<input type="text"/> 年	選択	月
組織 (役職員等)	<input type="text"/>		
沿革	選択 年月 沿革【45字以内】 <input type="checkbox"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
	音楽学部がない場合、今回の申請対象となる学部について記入し、備考欄に該当学部名を記入してください。		
行追加	<input type="button" value="行追加"/>		
教授数	総数 <input type="text"/>	内、音楽学部教授数 <input type="text"/>	内、ピアノ科(専攻)教授数 <input type="text"/>
	音楽学部がない場合の学部名 <input type="text"/>	教授数 <input type="text"/>	ピアノ科、ピアノ専攻にチェンバロ・フォルテピアノ等のピアノ以外の鍵盤楽器専攻が含まれる場合等は、その旨を本欄に記入してください。
学生数	総数 <input type="text"/>	内、音楽学部学生数 <input type="text"/>	内、ピアノ科(専攻)学生数 <input type="text"/>
	音楽学部がない場合の学部内、学生数 <input type="text"/>		
財務状況 (直接2年間)	(単位：円)		
	科目	前年度	前々年度
	総収入	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	総支出	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	当期損益	0	0
	損益の処理方法	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	助成金等受領実績	<input type="text"/>	<input type="text"/>

閉じる

保存して閉じる

## 【ファイル登録】

### ピアノの保有状況

以下のEXCELファイルをダウンロードし、各シートに大学名及び1台ごとに該当事項を記入してください。記入後A4縦のPDFに変換後アップロードしてください。

シートが足りない場合、適宜増やしてください。文字量が多い場合行幅は広げてもかまいません。A4サイズに出力されたものにて審査しますので、アップロードの際は文字が小さくなりすぎていることを確認してください。

ピアノの保有状況

申請大学名[

]

	メーカー名	モデル名	年式	製造番号	設置場所	状態
1						
2						
3						
4						
5						
6						

### 寄贈希望内容の根拠資料

寄贈希望内容に記入されたピアノの金額の根拠資料(2025年1月1日現在と記載のあるメーカーホームページ 該当箇所のコピーなど)を本欄にA4縦のPDFにてアップロードしてください。また手書きで構いませんので右肩に申請大学名を記入してください。

ホームページに価格がない場合、メーカーにたずねるなどにより申請の根拠を明確にしてください。